

第47期 決算公告

広島県安芸郡海田町明神町2番118号

広島ガスプロパン株式会社

代表取締役 石井 幸治

貸 借 対 照 表

(平成27年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流动資産	3,670,467	流动負債	2,277,859
現金及び預金	21,792	買掛金	1,417,207
受取手形	158,886	短期借入金	200,000
売掛金	1,369,780	リース債務	1,041
商品	618,239	未払金	398,889
繰延税金資産	59,880	未払費用	119,998
短期貸付金	1,325,769	未払法人税等	81,385
その他流动資産	119,293	前受金	1,479
貸倒引当金	△3,175	預り金	41,412
		その他流动負債	16,444
固定資産	5,007,663	固定負債	61,200
有形固定資産	3,552,293	退職給付引当金	40,797
建物	840,108	リース債務	1,041
構築物	142,113	繰延税金負債	19,362
機械装置	800,261		
導管	652,520		
貸付消費設備	108,240		
車両運搬具	118	負債合計	2,339,059
工具器具備品	84,901	純資産の部	
土地	903,886	株主資本	6,252,907
リース資産	1,983	資本金	300,000
建設仮勘定	18,159	利益剰余金	5,952,907
無形固定資産	17,644	利益準備金	75,000
借地権	9,274	その他利益剰余金	5,877,907
電話加入権	7,326	別途積立金	4,830,000
その他無形固定資産	1,043	繰越利益剰余金	1,047,907
投資その他の資産	1,437,725	評価・換算差額等	86,162
投資有価証券	441,752	その他有価証券評価差額金	86,162
関係会社株式	604,556		
関係会社出資金	4,926		
長期貸付金	328,500		
その他投資	78,158		
貸倒引当金	△20,169	純資産合計	6,339,070
資産合計	8,678,130	負債及び純資産合計	8,678,130

個 別 注 記 表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法

②その他有価証券

・時価のあるもの 決算期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

・時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

法人税の規定による定率法（ただし、平成10年4月1日以降取得の建物〔建物附属設備を除く〕については定額法）を採用しております。

(2) 無形固定資産

法人税法の規定による定額法を採用しております。ただし、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法を採用しております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく自己都合による期末要支給額を計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

II 当期純損益金額

当期純利益の金額 154,991千円

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。